



津南町 町制施行70周年 記念式典 開催



features

- 04 **【特集】**
津南町町制施行70周年記念式典
- 10 **つなん町埋蔵文化財センター**
“うもれあ”開館

regulars

- 03 雪が降る前に気を付けましょう
- 08 見て・知って・得をする **かわらばん**
- 09 **健康づくり 100 日運動** **年金コーナー** **議会コーナー**
- 12 **津南に新しい風～地域おこし協力隊～** **地域おこし協力隊だより**
- 13 **継業サポートセンター** **農業の豆知識**
- 14 **大地の芸術祭** **民謡をたずねて**
- 15 **広報ライブラリー**
- 16 **つなんの文芸**
- 17 **いきいき大好き津南町**
- 18 **Tap でいこう !!** **苗場山麓ジオパーク日本認定 10 周年**
- 19 **なじょもん通信**
- 20 **町長の部屋** つなん **270 ちゃんねる** **広報無線聞き直し**
戸籍の窓 **広報編集室** **津南町の人口**



雪が降る前に気を付けましょう 冬期の水道管の凍結被害が 多発しています

水道管は外気温が氷点下を下回ると凍結し、破裂することがあります。水道管が破裂すると、家の中が水浸しになったり、修理に高額な費用がかかったりする場合があります。

また、凍結による漏水が多く発生すると、集落など広い範囲が断水になってしまいう場合もあります。

水道管の凍結による破裂は、次の対策で被害を小さくすることができます。

- ✓ 水道の元栓を閉める。
- ✓ 宅内配管の水抜きをする。
- ✓ 水道管・給湯管を保温する。



水道管の凍結被害を防ぐためには…

①長期の不在時は水道の元栓を閉めてください。

数日間の留守でも強い寒波で水道管が凍結し、破裂した事例もあります。

②寒波の予報に注意してください。

最低気温が氷点下を下回ると、水道管が凍結するおそれがあります。

※風のあたる場所やマイナス4度以下の気温では、特に凍結しやすいと言われています。

③住宅に不凍栓を設置してください。

不凍栓は止水と水抜きができるため、凍結の被害を抑えることができます。

その他、メーターボックスの付近に目印を置く、棒を立てるなど、積雪しても止水(通水)できるようにするのも効果的です。

元栓・メーターボックスは適切な管理をお願いいたします。



一度凍結した水道管は漏水しやすくなっています。
頻繁に凍結する配管にはご注意ください。

安定的な水の供給にご理解とご協力をお願い申し上げます。

※上下水道の休止・使用再開・名義変更は電話でも届出ができます。

津南町役場建設課 上下水道班 TEL:025-765-3116

津南町町制施行 70周年記念式典

津南町は昭和30年1月1日に旧6村が合併して誕生しました。今年は70周年を迎える記念すべき年です。

11月3日に、文化センターで津南町町制施行70周年記念式典が開催されました。

式典には御来賓のかたのみならず、多くの町民のかたからもご参列いただきました。

式典では、多くのご祝辞をいただくとともに、これまで町の発展に尽力されたかたがたの表彰や、70周年を記念した映像の上映などが行われました。

これまでの70年を振り返るとともに、これからのまちづくりへの想いを新たにす式典となりました。



挨拶を述べる恩田議長



司会を務めた津南町出身の高橋泉アナウンサー



オープニングセレモニーつなん火焰太鼓の演奏



式辞を述べる桑原町長



参列者全員での記念写真



合同会社森の三方よしによる事業発表



長野県栄村の宮川幹雄村長



韓国・驪州市の曹貞娥（チョ・ジョンア）副市長



埼玉県狭山市の小谷野剛市長

祝 津南町町制施行 70 周年記念式典



特別功労者表彰および感謝状の受賞者の皆さま

左から藤島無線工業(株)様、(株)クリアーウォーター津南様、南雲誠様（大沢一彦様代理）、滝沢満春様、桑原紀夫様、桑原町長、草津進様、吉野徹様、河田強一様、半戸敬二様、粉川正明様、山田隆一様、大島則雄様

氏名（敬称略）	主な功績内容
草津 進	平成 4 年から十日町食品衛生協会理事として食中毒の発生防止・食品による事故防止の啓蒙活動などに尽力。 令和 6 年厚生労働大臣表彰受章。 平成 7 年 11 月から令和 5 年 11 月まで 7 期 28 年に渡り町議会議員を務め、町議会および町政の発展に寄与。 令和 7 年旭日双光章受章。
吉野 徹	平成 7 年 11 月から通算 30 年に渡り町議会議員を務め、町議会および町政の発展に寄与。
河田 強一	平成 11 年 11 月から令和元年 11 月まで町議会議員を務め、町議会および町政の発展に寄与。
涌井 政宏	昭和 63 年 1 月から町選挙管理委員会委員として、平成 12 年 1 月から平成 28 年 1 月まで同委員会委員長として、当町における公正かつ適正な選挙の推進に尽力。 平成 17 年総務大臣感謝状、平成 19 年総務大臣表彰、平成 30 年旭日双光章受章。
半戸 敬二	平成 16 年 1 月から町選挙管理委員会委員として、平成 28 年 1 月から令和 6 年 1 月まで同委員会委員長として、当町における公正かつ適正な選挙の推進に尽力。平成 25 年新潟県選挙管理委員表彰、平成 30 年総務大臣表彰受章。
桑原 紀夫	平成 13 年から津南郷土地改良区理事として尽力され、平成 25 年から令和 7 年まで津南郷土地改良区理事長を務め、町の農業振興に寄与。 令和 5 年旭日双光章受章。 昭和 48 年から昭和 62 年まで平成 2 年から平成 30 年まで消防団活動に尽力され、平成 23 年から平成 31 年まで消防団副団長を務め、民生安定の向上に寄与。
大島 則雄	昭和 47 年から消防団活動に尽力され、平成 15 年から平成 23 年まで消防団副団長、平成 23 年から平成 30 年まで消防団長を務め、民生安定の向上に寄与。 平成 31 年瑞宝双光章受章。



特別功労者表彰

長年、町政の発展のためにご尽力いただいたかたに、特別功労者の表彰が行われました。また、町の振興に貢献されたかたに、感謝状の贈呈が行われました。



特別功労者表彰

氏名（敬称略）	主な功績内容
滝沢 満春	昭和 53 年から平成 6 年まで、平成 11 年から令和 4 年まで消防団活動に尽力され、平成 30 年から令和 4 年まで消防団長を務め、民生安定の向上に寄与。令和 7 年瑞宝双光章受章。
瀧澤 一夫	昭和 53 年から消防団活動に尽力され、平成 23 年から平成 29 年まで消防団分団長を務め、民生安定の向上に寄与。平成 31 年瑞宝双光章受章。
粉川 正明	昭和 42 年から現在に至るまで、学校薬剤師として学校保健等に関わる教育の推進に尽力。令和元年瑞宝双光章受章。
山田 隆一	平成 15 年から現在に至るまで、人権擁護委員として人権教育・人権啓発に尽力。令和 8 年法務大臣表彰受章。
渡邊 トシ	平成 14 年から令和元年まで、人権擁護委員として人権教育・人権啓発に尽力。平成 28 年法務大臣表彰受章。
藤川 透	平成 15 年 7 月から津南病院に正規職員として勤務し、平成 29 年 4 月から令和 7 年 4 月まで副院長を務め、当町医療に寄与。



感謝状受賞者

氏名（敬称略）	主な功績内容
大沢 一彦	津南町森林組合と連携し、津南町の産業振興に大きく貢献されたことによる。
中澤 卓也	津南町ふるさと大使として津南町の魅力発信に尽力されたことによる。
株式会社 クリアウォーター 津南	複数年にわたり、町に多大なるご支援を賜り、教育環境の整備等に貢献されたことによる。
株式会社 十日町自動車学校	複数年にわたり、町に多大なるご支援を賜り、交通関連の整備に貢献されたことによる。
藤島無線工業 株式会社	複数年にわたり、町に多大なるご支援を賜り、防災関連備品の整備に貢献されたことによる。
一般社団法人 ESTELUCIA	複数年にわたり、町に多大なるご支援を賜り、福祉関連事業の拡充に貢献されたことによる。



感謝状を受賞された中澤卓也様



特別功労者表彰を受賞された草津進様

暮らしの
情報満載

見て・知って・得をする かわらばん

くらし

12月3日から9日は
障害者週間です

毎年12月3日から9日は「障害者週間」として定められています。

「障害者週間」は国民の間に広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動を積極的に参加する意欲を高めることを目的として設定されています。

すべてのいのちは等しく尊いものであり、かけがえないものです。障害のある人もない人も、誰もがお互いの人格と個性を尊重し、支え合える共生社会の実現に向けて、私たちにできることを考えてみる機会としてはいかがでしょうか。

障害者差別解消法では、障害を理由とする差別的禁止について定められています。令和6年4月1日から改正となり、事業者による障害のある人への合理的配慮の提供が義務化されています。

す。この法律では、国や市町村などの行政機関や会社・お店などの民間事業者、障害を理由とする「不当な差別的取扱い」をしないことや、「合理的な配慮の提供」をすることが規定されています。詳しくは内閣府のホームページをご覧ください。

■お問い合わせ

福祉保健課 福祉班
TEL 765・3114

しめ縄づくり講習会のご案内

津南町老人クラブ連合会では、伝統

民芸の伝承と世代交流を図るために「しめ縄づくり講習会」を行います。町内にお住いの小学生から高齢者まで、どなたでもご参加ください。

■日時

12月14日(月)
午前9時30分から午後3時



■会場

津南町社会福祉協議会 2階大会議室

■参加費

700円(当日徴収します)

■材料等

ワラ・飾りをお持ちのかたは持参してください。ないかたは当日代金引換で販売します。(ワラ1束300円)

■その他

昼食・飲み物等は各自でご用意ください。

■申込期限

12月8日(月)まで(ただし、定員15名になり次第締め切ります。)

■お申し込み・お問い合わせ

津南町老人クラブ連合会
(津南町社会福祉協議会内)
TEL 765・3774

日赤協力金のお礼について

日頃、日本赤十字社の事業にご理解、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。

令和7年度、皆さまからお寄せいただいた「協力金」は10月末現在、1,235,542円でした。

皆さまの善意あるお気持ちは、災害救護活動、血液事業、医療活動などの日赤事業で大切に活用されます。

大変ありがとうございました。

■お問い合わせ

日本赤十字社 津南分区事務局
福祉保健課 福祉班
TEL 765・3114



休日救急一次診療センターの 移設について

国保川西診療所で開設していた「休日一次救急診療センター」が、県立十日町病院に隣接の「十日町市医療福祉総合センター」に移設しました。

■診療受付時間

午前8時30分から午後4時30分
TEL 025・757・3411

受診の際は、事前に電話連絡をお願いします。健康保険証など加入している医療保険が分かるものや各種医療費受給者証、受診料を忘れずにお持ちください。

■お問い合わせ

福祉保健課 健康班
TEL 765・3114

令和7年度 コミュニティ助成事業

中子集落では、コミュニティ助成事業による助成金（宝くじ助成金）で集落防災機材の導入を行いました。防災環境の充実により、集落コミュニティの維持・活性化を図っていくことにしています。

■コミュニティ助成事業とは

（二財）自治総合センターが、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的に、「宝くじの社会貢献広報事業」として実施している助成事業です。

■お問い合わせ

総務課 企画財政班
TEL 765・3112

健康体力づくり 100日運動

前月までに100日運動カードを提出いただいたかたを、このコーナーでご紹介します（敬称略）

8300日 中村チエ子（堂平）
4600日 大倉敏雄（小下里）
900日 桑原喜枝（秋成）
600日 板場基（割野）
200日 恩田朝夫（鹿渡）

主な運動：テレビ体操、水中運動、健骨体操、ウォーキング他



年金コーナー

11月は、ねんきん月間で

六日町年金事務所では、年金セミナーや制度説明会、出張年金相談会を実施します。

※詳しくは11月5日号のお知らせ版と一緒に世帯に配布されたねんきん月刊両面カラー刷りのチラシをご覧ください。

『年金生活者支援給付金』制度

これは、公的年金等の収入やその他の所得が、一定基準以下の年金受給者の生活を支援するため、年金に上乗せして支給されるものです。

■対象となるかた

『老齢基礎年金を受給しているかた』（次の要件をすべて満たしている必要があります）

- ・ 65歳以上である
- ・ 世帯員全員の市町村民税が非課税となっている
- ・ 年金収入額とその他所得額の合計が約89万円以下である。

【障害基礎年金・遺族基礎年金を受給しているかた】

（次の要件を満たしている必要があります）
・ 前年の所得額が約480万円以下である

■請求手続き

新たに年金生活者支援給付金を受け取ることができるかたには、簡易な請求書（ハガキ）が日本年金機構より9月1日（月）から順次発送されています。同封のハガキ（年金生活者支援給付金請求書）に記入し提出してください。

※請求書が届いていない場合でも、世帯構成等が変更になった場合などは受給できる可能性があります。ありますので、年金事務所または役場税務町民課にご相談ください。

※手続きが遅れると、10月分からの給付金を受け取ることができなくなってしまう可能性があります。お早めに請求書（ハガキ）をご提出ください。

■お問い合わせ

・ 給付金専用ダイヤル
TEL 0570・05・4092
・ 六日町年金事務所
TEL 025・716・0008
（自動音声案内①を押した後に、②を押してください。）
・ 税務町民課 町民班
TEL 765・3113

議会コーナー

＜実施された行事＞

- 〔10月〕
22日 議会だんだんよくする住民懇談会
29日 議会広報研修会
30日 町村自治に関する研修会
〔11月〕
1日 十日町市新市誕生20周年記念式典
1日 県立津南中等教育学校創立20周年記念式典
3日 津南町町制施行70周年記念式典
4日 交通事業者との懇談会（総文委員会）
6日 全員協議会
9日 さやま大茶会（議長）

- 11日 令和8年度建築要望申入会
12日 町村議会議長全国大会・実行運動（議長）
17日 第7回臨時会

＜今後予定されている行事＞

- 〔11月〕
22日 議会だんだんよくする住民懇談会

- 25日 一般質問通告期限
26日 全議員研修会
28日 建築要望回答会
〔12月〕
3日 議会運営委員会
3日 全員協議会
10日 第4回定例会開会（予定）

＜津南町議会だんだんよくする懇談会＞

日 時：11月22日（土）午前10時～午後3時
場 所：大割野 まちなかオープンスペースだんだん
参加議員：滝沢萌子、筒井秀樹、吉野 徹
テ マ：「津南町の活性化について ほか」

毎月22日に開催します。
お気軽にご参加ください。
テーマに限らずお話し
いただいて結構です。

つなん町埋蔵文化財センター

“うもれあ”開館

令和7年10月18日、津南町埋蔵文化財センター“うもれあ”が開館いたしました。

当日は、埋蔵文化財センターの設立にご指導いただいた國學院大學名誉教授の小林達雄先生に黙とうを奉げてからオープニングイベントが始まりました。

これまでの経緯やこれからの展望を桑原町長からご挨拶いただき、来賓の千葉大学名誉教授の岡本東三先生、新潟県議会議員の尾身孝昭氏、小山大志氏から祝辞を賜りました。

その後、津南町・栄村の茅葺民家を描いた作品を津南町に寄贈された画家の早津剛氏、開館に合わせて祭りに使う傘鉾を展示して下さった反里口集落に感謝状を贈呈いたしました。

当日ご臨席いただけませんでした
が、縄文時代研究の第一人者であった山内清男氏に関する資料を寄贈いただいた山内家や、体育館に原寸復元した沖ノ原遺跡の第1号竪穴住居の建設に用いた木材を提供いただいた村山恒雄氏にも感謝状を授与させていただきました。

秋山太鼓の皆様からは、祭りの開始を伝える囃子を演奏いただき、テープカットなど一連のオープニングセレモニーを実施しました。



テープカットの様子

午後からは、農と縄文の体験実習館なじももんから「勾玉づくり体験」や「うもれあ周辺の自然を観察しよう!」、なぐも友美氏による「プラ板で縄文キーホルダーづくり体験」を開催し、多くの子どもたちが参加してくれました。

講堂では、なじもん縄文大使でもあるチェリストの斎藤孝太郎氏とVJ（ビジュアル・ジョッキー）の生原雄次氏によるJOMON MUSIC OF THE EARTH（ジョモンミュージックオブアース）コンサートを開催いたしました。



JOMON MUSIC OF THE EARTH コンサート

縄文土器の文様を音符にみ立て、津南町から出土した火焰型土器や三十稲場式土器をモデルとして作曲した楽曲を映像とともに披露していただきました。王冠型土器をモデルにした新曲も披露され、大勢のお客様にお聞きいただきました。

当日は、地域だけでなく県内外からの見学者が訪れ、のべ250名の来館者がありました。



外装は旧中津小学校をそのまま利用

構想3年、工事期間7年、計10年の時間を掛け、議論を熟成して生まれた埋蔵文化財センター“うもれあ”は、どんな施設なのでしょう?

太古の昔、苗場山麓に生まれ育ち、滅んだ人々の記憶の集積地が遺跡です。その遺跡は「埋蔵文化財」と呼ばれ、法律で保護されています。現代文明は、土地を改変する行為で新しい生きる糧を得ており、それも歴史の1ページといえます。

法律では、土地の改変工事で遺跡（埋蔵文化財）が破壊される場合、「記録で保存する」という意味で発掘調査を行います。その発掘調査で出土した遺物や記録した図面、写真などを恒久的に保存する責任が、法律で自治体に課せられています。



第2展示室

これまで国営圃場整備事業などの開発行為に伴う発掘調査で保存した出土遺物や記録図面などを収蔵保存することが、埋蔵文化財センターの一番の目的です。

文化財保護の「保護」とは、「保存と活用」です。この活用には、「教育的活用」と「観光の活用」があります。この二つの役割を「展示」を通して行っています。

第1展示室は、縄文時代が始まる草創期に焦点をあて、国重要文化財の本ノ木遺跡資料を一堂に展示しています。

第2展示室は、縄文時代の中ごろ、火焔型土器が作られた時期の土器群や土偶などが重要文化財とともに展示されています。



総合展示室の立体地形模型

第3展示室は縄文時代の終わりを告げる「おぼんです」の晩期の部屋です。稲作のない縄文時代にトチの実を採集して加工していたことを証明するトチ塚の地層剥ぎ取り資料や、埋葬に伴う配石遺構（墓石）が、出土資料と展示されています。

体育館は総合展示です。入口では、「なぜ発掘調査をするのか？」というコーナーがあり、発掘調査の意味と工程が示されています。次に、苗場山麓の地質や生態を展示し、広い造山運動エリアの中における苗場山麓の位置を知ることのできる「立体地形模型」が展示されています。鳥になった気分で苗場山麓を観察すると、地球の息吹を感じ取ることができます。

正面にある竪穴住居は、沖ノ原遺跡1号住居跡の図面から忠実に柱と炉の位置を割り出し、近代民俗の山小屋から学んで作られています。さらに、弥生時代や古墳時代、律令時代から中世戦国時代の出土資料も展示しています。

この「うもれあ」は、秋山観光の入口に位置していることから、秋山民俗を知る『秋山記行』をベースとした民俗展示も見どころです。



時期によって変化する土器の形や装飾を見比べられる

苗場山麓の歴史は、約3万年前の旧石器時代に始まり、土器づくりが始まる縄文時代草創期に至り、早期、前期、中期に移り変わり、火焔型土器が作られます。その後、後期、晩期へと自然環境とともに変化する土器群を並べて説明しています。



竪穴式住居内部では、当時の暮らしに想像がふくらむ

「埋蔵文化財」というと難しそうな感じを受けるかもしれませんが、一般のかたが見ても、「へー」と驚き、楽しむことができる施設になっています。言葉や写真では伝えきれない内容・展示となっていますので、ぜひ、お気軽に足を運んでみてください。

【休館日】

11月30日までは月曜日
(月曜日が祝日の場合は翌平日)
12月1日～3月31日は土日祝日

および年末年始

【開館時間】

午前9時～午後5時
(最終入館は午後4時30分)

津南に新しい風 地域おこし協力隊

はじめまして。この度、10月から地域おこし協力隊の秋山郷地区担当として着任させていただくことになりました、小島忠重です。愛知県の名古屋市から移住してきました。

私が初めて津南町のことを知ったのは15年ほど前になります。秋山郷に移住した友人に会いに来た時でした。大自然の中で美味しいご飯をいただき、棚田の周りを散歩し、温泉に入り、ただのんびりと過ごしただけでしたが、心がとても癒されたのを覚えています。それ以降自然と何度も訪れるようになっていきました。そうした中で地域のつながりや交流の機会にも恵まれ、その人柄や温かさにも感動させられました。気が付けば私にとって秋山郷は、不思議とほっと出来るような場所になっていきました。

私は高校を卒業後、アルバイトを点々としながら、悶々とした日々を何年も送っていました。そんな自分に嫌気がさし、自分を変えなくてはと思い、24歳の時に1年間スペインに留学することになりました。それからは旅をするように色々な場所で自由気ままに生きてきましたが、2019年11月にイン

秋山郷地区担当



Profile

生年月日：1982年生まれ
出身地：愛知県名古屋市

ドを訪れた時に、コロナウィルスの影響で約2年間インドで過ごすことになりました。しかしながらその期間は、私にとって本当に有意義なものとなりました。特にやりたいことも無かった私はなんとなく、帰ったら不自由な人や困っている人を手助けしていけるような仕事をしてみよう、と思うようになり、帰国後は、地元名古屋で介護職や障がい者支援などをしておりました。それらの仕事からも色々なことを学ばせていただきましたが、ちょうど名古屋での生活にも行き詰まりを感じていた時に、友人から協力隊の募集があることを知らされました。今まで色々な思い出をくれた場所、そこに住みみなさまの手助けをすることで、少しはお返しできるような気がして、応募することを決め、今に至ります。

ありのままの秋山郷の自然と、その中で暮らす人々から学ばせていただきながら、地域に馴染み、助けになれるよう努めていきますので、何卒よろしくお願い致します。

地域おこし協力隊だより

〓お世話になりました〓

津南町の皆さまへ

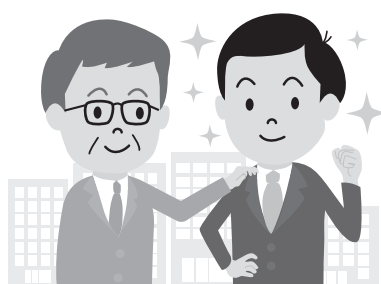
このたび、地域おこし協力隊としての任期を1年半近くで終えることとなりました。任期中は「継業エリアマネージャー」の立場で、町の事業承継（継業）支援に携わる機会を得ました。町が導入した継業バンク制度を軸としながら、地域の中で、誰がこれからをつないでいくかという課題を、日々実感しながら歩んできました。

この1年、商店や工房、飲食店、農家など多様な事業者のかたがたを訪ね、世間話の中から悩みをうかがい、「いつか廃業せざるを得ないかもしれない」「家業をどう次代につなげたい」「いいかわからない」といった声を多数聞きました。相談という形には至らない段階で、すでにあきらめを感じていたかたも多く、情報の「届かない層」をいかに掬い上げるかが大きな課題であることを痛感しています。

実際、継業バンク制度や相談窓口の認知度は少しずつ高まり、初の継業実例も生まれました（地元食堂「味郷」の承継）。しかし、そこに至るまでに

は、相談が来るまで何年も時間が経ち、タイミングを逸して廃業する事例も見られました。制度を知ってもらうこと、相談者とながらきつけをつくること、そして「この町で続けたい」というかたの気持ちを支える仕組みを育てていくこと——これが、これからの大切な道のりだと感じています。

退任後も、町で育てた関係や思いを大切にしながら、後任の古池さんがスムーズに事業承継支援に取り組めるよう、できる限り協力を続けたいと思っています。そして、この町の「時間をつなぐ」挑戦は、まだ始まったばかりです。町内の皆さま、どうかこれからも温かく見守っていただければ幸いです。



緒方 麻弥

いぎょう 継業

サポートセンター

からの便利

新たに継業エリア
マネージャーに就任しました！

今年10月から

津南町で継業の
支援を担当する
ことになりました
た、古池（こいけ）
と申します。



これまでの15年間ほど東京でテレビ番組の制作に携わり、取材で全国を回ってきました。各地でたくさんの方の素敵なお店や職人さん、地域に根ざした仕事に出会う一方で、「後を継ぐ人がいない」という理由だけで、長年続いてきたお店や技術が途絶えてしまう場面にも何度も立ち会いました。そのたびに「地域の担い手不足」という課題を痛感し、自分の仕事を通じてもっと直接的に関わりたい、地域の力になりたいという気持ちが強くなっていきました。

そんな思いがきっかけとなり、家族と一緒に津南町へ移住しました。豊かな自然と四季のうつろい、人のあたたかさが

あふれるこの町で暮らし始めて、日々の穏やかさや人との距離の近さに、都会では得られなかった安心感を感じています。

「継業」とは、単にお店や会社を引き継ぐことではなく、そこに込められた歴史や想い、地域のつながりを未来へとバトンリレーしていくことだと思っています。津南町には、長い年月をかけて地域を支えてこられた素晴らしい事業者のかたがたがたくさんいらっしゃいます。そうしたかたがたの思いを丁寧に向いながら、新しい担い手を見つけ、次の時代へつないでいく。それがこの仕事のいちばんのやりがいです。

普段は「まちなかオープンスペースだんだん」にいます。町内のお店や事業者さんを訪ねて回ることも多いですが、町中で見かけたときは、どうぞお気軽に声をかけてください。これから町のみなさんとお会いし、いろいろなお話を伺いながら、津南町の未来を一緒に育てていけたらと思っています。どうぞよろしく願います。

■継業サポートセンター

津南町下船渡戊445-3

まちなかオープンスペースだんだん内

継業エリアマネージャー

古池健二郎

TEL 070-9245-9754

農業の豆知識

冬至のかぼちゃで風邪知らず

冬至が近づくとスーパーなどではかぼちゃが並び、「冬至にはかぼちゃ」のイメージが定着しています。なぜ、「夏野菜」であるかぼちゃを冬至に食べるのか、その理由をご存じでしょうか。

●冬至にかぼちゃを食べる理由

かぼちゃは夏の野菜ですが、保存技術が発達していない昔、旬以外でも食べることができるかぼちゃは貴重な緑黄色野菜でした。風邪をひきやすい寒い時期に栄養をつけ、健康に過ごすという願いから冬至にかぼちゃを食べる習慣が生まれたといわれています。他にも、かぼちゃやゆずの黄色は魔除けの色であり、無病息災を祈る意味もあったそうです。

●かぼちゃの種類



かぼちゃは「なんきん」とも呼ばれ、日本かぼちゃ、西洋かぼちゃ、ペポかぼちゃの3種に分けられます。日本かぼちゃはゴツゴツした外観で甘さ控えめ、煮崩れしにくいので煮物などに使われます。西洋かぼちゃは甘くてほくほくとした食感から栗かぼちゃとも呼

ばれ、普段目にする品種はほとんどが西洋かぼちゃです。ペポかぼちゃには金糸瓜とズッキーニが属します。ズッキーニはきゅうりに似ていますがかぼちゃの仲間、小さなかぼちゃという意味だそうです。



●かぼちゃと小豆の「いとこ煮」

健康を願って食べる冬至のかぼちゃ。煮物の他にも、かぼちゃと小豆を一緒に炊いた「いとこ煮」もよく食べられる料理の一つです。赤い色で邪気を払うとされる小豆とかぼちゃの組み合わせは、まさに冬至にぴったりです。いとこ煮の名の由来は、火が通りにくい小豆が煮えたらかぼちゃを入れ、「おいおい（甥甥）煮る」という意味でつけられたという説があります。



●冬至にはかぼちゃを食べよう

今年の冬至は12月22日です。かぼちゃというと最近ではハロウィンのイメージも強いですが、「冬至にはかぼちゃ」も大切にしたい習慣です。現代は季節を問わず野菜が買えますが、貴重なかぼちゃを食べて健康を願った昔の人に思いを馳せ、今年の冬至はおいしく栄養価の高いかぼちゃを食べて、寒い冬を元気に過ごしてくださいね。

大地の芸術祭通年プログラム「越後妻有 2025 夏秋」閉幕!!

2025年振り返り

▼通年プログラム

7月19日(土)より開催されていた大地の芸術祭通年プログラム「越後妻有2025 夏秋」が11月9日(日)に閉幕しました。3年に1度の祭典「アートトリエンナーレ」以外の年にも、芸術祭を楽しんでもらえるように通年プログラムを開催し、作品を公開するとともに色々なイベントを開催しています。

▼越後妻有 かぶかぶ楽団 2025 農具たちの祝祭

今年開催されたイベントの中で、目玉ともいえるのが「越後妻有 かぶかぶ楽団」です。「越後妻有 かぶかぶ楽団」は、使われなくなった農具や民具を素材に手作りした楽器を奏でる楽団です。

本公演に向けて、春から練習に励み、夏に入ると津南まつりや軽トラ市などの、津南各地で開催されたイベントにも参加しました。



9月7日(日)の公演当日は、160名以上ものお客さんと、会場は満席となりました。出演者も最初は緊張している様子でしたが、練習の成果を発揮し、お客さんと一体になり、大いに盛り上がりました。今回参加することができなかつたみな

さまも、また出会える機会がきつとありますので、これから「越後妻有 かぶかぶ楽団」の活躍をご期待ください。



▼冬プログラム

年が明けると、次は冬プログラムが始まります。グリーンシーズンに比べると、展示作品数は減少しますが、雪を使った子供も楽しめるイベントや、雪見御膳という雪国の知恵と文化が詰まった越冬料理が、越後妻有の色々な地域で楽しめます。詳細は左記、大地の芸術祭ホームページをご覧ください。冬の大地の芸術祭もお楽しみに。



大地の芸術祭
ホームページ

津南町町制70周年記念

NHKラジオ「民謡をたずねて」

公開収録の放送日が決定しました!

令和7年10月11日(土)に津南町文化センターにて公開収録された「民謡をたずねて」のFMラジオの放送日が決定しました。

■日時

・1本目

12月2日(火)

午前11時25分～11時50分

NHK-FM

・2本目

12月9日(火)

午前11時25分～11時50分

NHK-FM

・3本目

12月16日(火)

午前11時25分～11時50分

NHK-FM

■お問い合わせ

NHK新潟放送局

Tel 025-230-1616

津南町役場総務課 企画財政班

Tel 765-3112



収録の様子



まってたんだよ ヒカル

つちだ よしはる

特別養子縁組制度で幸せな親子を増やしたい、理解を深める一冊です。4さいの男の子ヒカルくんにはお父さん、お母さん、そして「生みのお母さん」がいます。ヒカルくんが親にねだる「大好きなお話」は、「生みのお母さん」から今のお父さんお母さんに引き継がれた時の事。紡がれるわたしたちの家族のかたち。

そろそろこたつが恋しい季節となり、公民館でも暖房が活躍しはじめました。この広報紙が皆様の

手元に渡る頃にはいよいよ津南で

初雪が降り、冬本番が始まろうとして

いるかもしれません。

寒さに負けず、皆様もお元気に

お過ごしください。公民館図書室

はいつでも皆様のご利用をお待ち

しております。

：ひまわり号は

冬の雪にも負けません！

今月から「移動図書室ひまわり

号」は冬タイヤです。たとえ雪がた

くさん積もっても、しっかりと本

を届けに行きますので楽しみにし

ててください。

図書担当風巻も真っ白に包まれ

た雪景色を眺めながら、皆様にお

11月の新着図書 (HPでも検索できます)

※変更となる可能性があります。

【大人の本】

- 『スマホ世代の睡眠の教科書』.....旬報社
- 『あなたの実家、どうする?』.....WAVE出版
- 『総理にされた男2』.....なかやま しちり 中山 七里
- 『フルハウス』.....どうじょう しゅんいち 堂場 瞬一

【子どもの本】

- 『みんなの相棒! 生成AI』.....フレーベル館
- 『脳の学校』.....ニュートンプレス
- 『双子のピアノ』.....アリス館
- 『ねこがしんぱい』.....かくた みつよ 角田 光代
- 『とろとろおばけ』.....たなか ひかる
- 『きれてる』.....鈴木 のりたけ

会いできるのを楽しみにしております。ひまわり号冬部の部もどうぞよろしく願います。山道で野生の動物に会えるのも密かな楽しみになっています。

ひまわり号は、毎月町内の福祉

施設や保育園、小学校等の27ス

テーションを回りますので皆様ぞ

ひご利用ください。

：返却本棚をリニューアル！

図書室に入っすぐの返却本棚

をリニューアルしたのに気付いま

したか？新刊の棚をもっと手前に

持つてきて目に入りやすくなり、

見出しや区分けを分かりやすく

しました。最近流行りの本は何か

な？他の人はどんな本を読んでいるのかな？ぜひのぞいてみてください！



：本を破ってしまったら

どうすればいいの？

誤って本のページ等を破ってし

まった読者の皆様へお願いです。

破れたページをなくさずに本と一

緒に返却してもらい、破けたこと

をお伝えください。中にはありが

たいことにセロハンテープ等で直

して返却してくださるかたもい

ますが、本の性質上その直し方だ

と劣化してしまうので、破けたままご返却ください。職員が責任を持って、本を直す専用のテープで直しますので、ご心配なさらず、お申し付けください。

：来月の掲示コーナー...

12月ということでお馴染みのクリスマスの本や冬、雪に関する本を多く掲示したいと思います。ハロウィン同様クリスマススの絵本もこの時期になるととても人気です。先着順となりますが、ぜひお立ち寄りください。



：年末年始の休館に伴うお知らせ

12月28日(日)～1月3日(土)は、公

民館と図書室がお休みになります。

年末に貸し出した本は返却期限日

を休み明けの1月4日(日)に延長し

てお渡します。

また、リクエストされた本のお

取寄せ(相互貸借)は他の図書館の

年末年始の休館の都合に合わせて

返却期限が短くなる、年明けにお

取寄せする等調整させていただきます。

ご希望に添えない場合がございますが、ご了承ください。

■休館日

11月25日(火)

12月28日(日)～1月3日(土)

短歌

雪影

気に入ったペンがないわと理由つけ
便箋を閉じ明日へと送る

板場麻実

吊橋の半分来れば横揺れは
振り子の如く身体にひびく

(三島スカイウォーク)

江村美智代

空高く日が短くほつとする
穏やかな日は少なくなりぬ

小島香代子

勝ちたいと運動会の徒競走
成果発揮も悔しい二番

(風葉九歳)

江村大輔

腰ふたつに折りて草むしる畑の中
追いつかぬ草に飽き飽きとして

津端恵子

霜月はさみしき月なり悲しみを
報せる葉書つぎつぎ届いて

貝澤圭子

ひと月余の入院を経て戻る義父の
部屋を掃除しカレンダーめくる

恩田久美子

熱き米に塩と麴を混ぜ込めれば
さらきらと光り甘き香立てり

(二五八作り)

丸山直子

ひと住まぬ家の壁這ふ葛紅し
畦道ゆくとときつい窓を見る

小野寺恒代

雨傘に降る音聞きつつ薔薇の花の
蕾を数えるときめきの朝

高橋春枝

生きてなほ高齢となる歳月の
最後の会は「米寿」に結び

(同級会のニューグリンピア)

鈴木綾子

長生学園

大きめの栗南瓜六個食べ終へて
夏バテ防止の薬となりぬ

中村武子

雨降りて畑仕事を切り上げて
久し振り観る「民謡魂」

島田眞之

俳句

岩すげ俳句会(十月)

緑陰に君はチョコレート hardness

寝台に身を起こし食ふ衣被

房良

休耕田のんびり揺れる赤まんま

壽子

散歩道いつの間にやら刈田道

巻雲の交差もありぬ天高し

緑

南瓜切る刃のたたざれば鋸で

たこ焼き屋美事な茶髪村祭り

守人

津南駅三人降りて秋の暮

ひぐらしや思い出多き古里よ

渡舟

赤トンボ晴し美空を連れてくる

いきいき
好町
大津南

今月は
星名由紀子
保健師

毎年11月は

児童虐待防止 推進月間

全国的に、児童虐待に関する相談対応件数は増加傾向にあり、子どもの生命が奪われるなどの重大な事件が後を絶たず、児童虐待は社会全体で解決すべき課題となっています。

虐待は自分には関係ないことと思っていないませんか？

虐待とは

- (1) 身体的虐待(殴る、ける、叩く、戸外へ閉め出すなど)
- (2) 心理的虐待(大声で怒鳴りつける、無視する、子どもを傷つけることを言う、子どもの前で配偶者などに暴力を振るうなど)
- (3) ネグレクト(食事を与えない、病気やけがをしても病院に連れて行かない、ひどく不衛生なままにするなど)
- (4) 性的虐待(子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にするなど)

しつけで行う「体罰」も虐待に？

体罰とは

体罰は、子どもの身体に苦痛を引き起こし、子どもの成長・発達に悪影響を及ぼす、法律で禁止されている行為です。子どもをためを思っている対応が時にはエスカレートし、「聞き分けが無いから頭を叩いた」というような体罰に進んでしまうことがあります。



こどもを健やかに育むために

- ① 子育てに体罰や暴言を使わない
- ② 子どもが親に恐怖を持つとSOSを伝えられない
- ③ 爆発寸前のイライラをクールダウン
- ④ 親自身がSOSを出そう
- ⑤ 子供の気持ちと行動を分けて考え、育ちを応援

～厚労省ホームページより～

令和7年度「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」標語
「知らせよう あなたが
あの子の声になる」

◎児童相談所虐待対応ダイヤル

189(通話料無料)

虐待かとも思った時などに、すぐに児童相談所に通告・相談ができる全国共通の電話番号で近くの児童相談所につながります。通告・相談は匿名でもできます。

通の電話番号で近くの児童相談所につながります。通告・相談は匿名でもできます。

◎児童相談所相談専用ダイヤル

0120-189783(通話料無料)

虐待の相談以外にも子どもの福祉に関する様々な相談を受け付けています。

毎年11月12日から11月25日は

女性に対する

暴力をなくす運動

政府では、女性に対する暴力の予防と根絶に向けて、毎年11月12日から11月25日を女性に対する暴力をなくす運動期間とし、対策を広く周知しています。



DVとは

DV(ドメスティックバイオレンス)とは、夫婦や恋人など親密な関係にある人への暴力で、身体的、経済的、心理的な力で相手をコントロールするという関係性が潜んでいます。

- (1) 体を傷つける暴力(殴る、蹴る、物を投げつけるなど)
- (2) 心を傷つける暴力(怒鳴る、無視する、大切にしている物を壊すなど)

(3) お金に関する暴力(働くことを許さない、生活費を渡さないなど)

(4) 性に関する暴力(性行為を強要する、避妊に協力しないなど)

(5) 社会的な暴力(電話やメールを細かくチェックする、外出や付き合いを制限するなど)

DVの多くは家庭内で行われるため周囲から気づかれにくく、被害者は自分が当事者だという自覚がないことも少なくありません。

子どもの前でのDVは「面前DV」と言われ、児童虐待にあたります。

◎DV相談ナビ

#8008(通話料は利用者負担)

最寄りの配偶者暴力相談支援センターにつながります。

◎DV相談+プラス

メールは24時間、チャットは午後12時～22時で対応します。内閣府ホームページ「DV相談について」をご確認ください。

児童虐待、DVなどに関する相談は町福祉保健課でも受け付けています。

■お問い合わせ先

福祉保健課 健康班
Tel 765-3114

Tapでいこう!!



「とってもスペシャルなTap クリスマスパーティー」のご案内

子どもたちが楽しみにしている冬のイベント!「クリスマス」Tapでは、今年もクリスマスパーティーを計画しています。

みんなで一緒に楽しめる内容を準備して、お待ちしております。パーティーの詳細は小学校・保育園・子育て支援センターでお配りする案内をご覧ください。

■日時

12月20日(土) 午前9時半～11時半頃

■場所

津南町総合センター

■対象

小学生・保育園児・
未就園児とその保護者

お気軽にお問い合わせください

総合センターTap事務局

TEL 765・5776

「クアハウス津南」

子ども会や老人会、地域のお仲間ぜひご活用ください。

年末に向けて、お楽しみ会や慰労会をクアハウス津南で行いませんか。

クアハウス津南では、少人数でも団体利用でも、温泉やプールの他、ボルダリングやトレーニングルーム、また全面人工芝の体育館を利用することができます。子ども会で体を思いっきり使って遊びたい、また老人会で温泉やサウナでゆったりくつろぎたい等、プランに応じたご相談を承っております。たくさんさんの施設を兼ね備えたクアハウス津南をぜひご活用ください。



お気軽にお問い合わせください

クアハウス津南

TEL 765・3711

【営業時間】

月～土曜日 午後2時～8時30分

日曜日 午前10時～午後8時30分

苗場山麓ジオパーク

日本認定10周年

長野県立美術館で

展示会を開催します。

苗場山麓ジオパークでは、令和7年12月6日(土)～15日(月)の間(12月10日(水)休館日)、長野県立美術館において、「雪のふるさと、心のふるさと・苗場山麓ジオパーク10年の歩み」と題し、展示会を開催します。日本の原風景が残る秋山郷を中心に苗場山麓の自然環境や文化などここにしかない魅力がPRします。



第1回フォトコンテスト最優秀賞

■展示内容

- ① 苗場山麓ジオパークの10年の歩みを紹介するパネル
- ② 苗場山麓ジオパークフォトコンテストの歴代最優秀作品の展示
- ③ 苗場山登頂400回以上を超え、その風景を撮影し続けた飯塚英春氏による写真作品
- ④ 早津剛氏による苗場山麓の原風景である茅葺民家の絵画作品



第10回フォトコンテスト最優秀賞

■お問い合わせ

ジオパーク推進室(なじよもん内)

TEL 765・1600

○秋季企画展「早津剛展－苗場山麓・秋山郷の民家－」

会 期:9月6日(土)～11月30日(日)

入場料:300円、中学生以下無料

全国の茅葺民家を描き続ける早津剛氏が描いた、津南町・栄村にかつて立ち並んでいた茅葺民家の絵画を展示します。描かれた当時の風景をご覧ください。



展示の様子

○「注連縄（しめなわ）づくり～輪じめ～」体験

日 時:12月7日(日) 午前10時～12時

体験料:1,000円 ※友の会会員は半額

対 象:小学1年生～大人

基本の縄ないを学び、細い注連縄を作る初心者向けの体験です。



輪じめ

○「手漉き和紙の年賀状」体験

日 時:12月13日(土)・20日(土) 午前10時～12時

体験料:1,000円 ※友の会会員は半額

対 象:小学1年生～大人

なじよもんで育てた和紙の原料のコウゾを使って年賀状を作ります。



手漉き和紙の年賀状

○「そば打ち」体験

日 時:12月14日(日) 午前10時～12時

体験料:1,500円 ※友の会会員は半額

対 象:小学3年生～大人

津南産のそば粉にフノリとヤマゴボウをつなぎに使った地域伝統のそば打ち体験です。



そば打ち

○「注連縄（しめなわ）づくり～大黒じめ～」体験

日 時:12月21日(日) 午後1時～4時

体験料:1,000円 ※友の会会員は半額

対 象:小学5年生～大人

中にワラの詰め物をしながら太い注連縄を作る中級者向けの体験です。



大黒じめ

12月		【なじよもん☎ 765-5511】		予約受付中！当日受付も可 ※ただし定員になり次第締切ります	
日 時		プログラム		金額	対 象
6日(土)	13:30～15:30	アングイン編み 初級編		1,000	中学年以上
7日(日)	10:00～12:00	注連縄づくり～輪じめ～		1,000	低学年以上
13日(土)	10:00～12:00	手漉き和紙の年賀状		1,000	低学年以上
14日(日)	10:00～12:00	そば打ち		1,500	中学年以上
20日(土)	10:00～12:00	手漉き和紙の年賀状		1,000	低学年以上
21日(日)	13:00～16:00	注連縄づくり～大黒じめ～		1,000	高学年以上

戸籍の窓

おめでとう
おさいます

(出産)



広田 真侑(大割野) 健汰さん
有人香さん

すえながく
おしあわせに

(結婚)



本間 瞬さん(正面)
津端しおりさん(正面)

}

おくやみ
もうしあげます

(死亡)



富澤 皓一さん (86歳・正面)
久保田儀八郎さん (82歳・大割野)
村山 正友さん (76歳・朴ノ木坂)
金子 重久さん (98歳・相吉)
風巻 俊道さん (76歳・大割野)
根津 文子さん (89歳・大割野)
滝澤 テエさん (101歳・赤沢)
瀧澤 勝子さん (81歳・結束)
桑原 榮三さん (93歳・貝坂)
村山 フジさん (99歳・恵福園はくぶ)

町長の部屋

～270ちゃんねる～



津南町長 桑原 悠

私がさあやまな
ことをお伝えして
いきます!

つい「冬がはじまるよ!」と口ずさむ今日この頃。町制施行70周年記念式典をはじめ一連の70周年記念イベントに、大勢の町民の皆さまからご参加いただきありがとうございました。津南町は、平成の合併を選択しませんでした、合併した多くの自治体では20周年を迎えました。日本の地方全体を見ますと、東京過密があるので、結果として合併したところも、しなかったところも踏ん張り時には変わりはないと私は思っております。そのようななか、国では新政権となり方針が打ち出されています。「強く豊かに」と言っており、地方創生、食料安全保障、防災などどれも変わらず力点が置かれる施策とお見受けしています。国、地方が一体となって、今の生活や将来が良くなっていくように、私としても対応や後押しをしていきますのでご安心ください。

町では、早め早めに次年度予算編成をスタートしましたが、大きな課題というのは毎年コロコロと変わるものではありませんので、今の課題をやりとげるべく次年度も向かっていきたいと思います。これまで皆さまに広報や説明会を重ねてきましたグリーンピア施設の譲渡の件や、小学校1校化に向けて未来志向で各種準備をします。ひまわり保育園の新棟は、設計を進めており、今年度末には立体模型図ができますので、役場庁舎などで皆さまにご覧いただけるようにしたいと思います。農地の基盤整備に向けては試掘調査が始まる予定です。何より、米農家が今年は良かったと笑ってくださいますと、安心して行政運営ができますので、お米の値段が高く安定するように慎重に議論が進むよう願っています。まともりませんが、年末に向けやれるところまで仕事を進めるべく、働いてまいります!



正面で美味しい土鍋ごはんをいただきました!

広報無線を「聞き直し」できるようになりました!

直前に配信された無線音声、電話で聞き直しできるようになりました。

■聞き直し電話番号

TEL025-755-8026

※通話料はお客様にご負担いただきます。ご了承ください。

※同時に聞き直しができるのは2回線までです。

電話が繋がらない場合はしばらく時間を空けてご利用ください。

■お問い合わせ 総務課総務班 TEL 765-3112



広報編集室 鍋料理がおいしい季節になりました。食べるたびに、鍋料理の奥深さに感嘆します。どんな具材を入れても、どんな味付けにしても、一人でも大人数でも楽しめる。毎日鍋料理でも飽きない気がします。皆さんも、思い思いの鍋をお楽しみください。

樋口

津南町の人口

11月1日現在()内は前月比

■人口8,279(－4) 男4,026(－1) 女4,253(－3)
■世帯数3,400(+6) ■転入/15 ■転出/9 ■出生/0 ■死亡/10 ■婚姻/1